

令和2（2020）年12月10日（木）

各位

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

社会福祉法人<sup>恩賜</sup><sub>財団</sub> 済生会松阪総合病院

病院長 清水 敦哉

12月9日（水）、当院の手術室看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。同日、濃厚接触者の職員8名に対しPCR検査を実施し、全員の陰性が確認されました。

当院の対応として、看護師が勤務した手術室等の箇所（環境）を12月9日（水）の夜間に消毒を終え、12月10日（木）以降の手術は予定通り実施いたします。

また、今後の診療体制につきましては、入院及び外来は通常通り行います。ただし、時間内の外科系救急につきましては、しばらくの間休止させていただきます。

今後の対応につきましては、引き続き松阪保健所の指導を仰ぎ、また、職員の健康管理も更に厳重に行いながら万全を期する所存です。

皆様が安心してご受診していただけるように、更なる努力をして参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。